

教科名	商業	科目名	情報処理（４年）		単位数	1 単位
学年	第４学年		男子	3 名	女子	8 名 計 1 1 名
教科担任氏名	森 政 紀		使用教科書	新訂版 情報処理（東京法令出版）		
科目の目標	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、企業において情報を適切に扱うために必要な資質・能力を育成することを目指す。					

評価の観点	趣 旨	配 分
関心・意欲・態度	情報の収集・処理・分析・表現について関心を持ち、ビジネスの諸活動において情報を活用することを目指して主体的に取り組もうとするとともに、情報を活用する実践的な態度を身に付けている。	30%
思考・判断・表現	ビジネスの諸活動において情報を主体的に活用することを目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、ビジネスの諸活動に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	20%
技能	情報の収集・処理・分析・表現に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、ビジネスの諸活動における情報の活用を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	20%
知識・理解	情報の収集・処理・分析・表現に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、情報の意義や役割について理解している。	30%

月	時間数	学 習 内 容	関・意・態	思・判・表	技	知・理	評価方法
4月	2h	第4章 ビジネス文書の作成 (1) 文章の表現	○	○		○	観察 確認問題
5月	4h	(2) 文章の作成			○		課題作成
6月	3h	(3) 文書の作成 (4) 効果的な文書の作成	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	課題作成 確認問題 課題作成 確認問題
7月	4h	第5章 ビジネス情報の処理と分析 (1) 表計算ソフトの基礎知識 (2) 表計算ソフトの基本操作				○	確認問題 課題作成

					○		
8月	2 h	(3) 基本的な関数 (4) グラフの基礎知識			○	○	課題作成 確認問題
9月	3 h	(5) 基本的なグラフの作成 (6) 発展的な関数			○		課題作成 課題作成
					○		
10月	4 h	(7) データの整列・検索・抽出 (8) 表計算ソフトのデータベース関数				○	確認問題 確認問題
11月	3 h	(9) ビジネスと統計 (10) 統計資料の傾向をとらえるための技法	○	○			観察 観察
12月	3 h	(11) 統計グラフの作成 (12) 時系列分析と需要予測				○	確認問題 確認問題
1月	2 h	第6章 プレゼンテーション (1) プレゼンテーションの技法 (2) ビジネスとプレゼンテーション	○	○		○	観察 確認問題 観察 課題作成 確認問題
			○	○	○		